





## よこはまユース（本部事業）

中高生の放課後は？体験活動への関心は？  
～アンケートを実施しました！～

市内中高生と保護者を対象に「放課後の過ごし方と体験活動に関するアンケート」を実施しました。

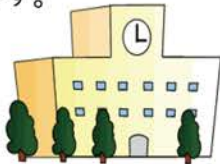
調査は青少年の放課後の過ごし方、体験活動の経験、居場所への意識等を把握するものです。

現在、分析中ですが

『中高生は学校と自宅以外で過ごす時間が極端に少ないこと』

『中高生は自然体験や地域行事等への参画を希望しているが、保護

者は就労などで役立つ技術や経験に重きを置いていること』などが明らかになっています。調査結果は、今後、ユースの情報誌やHPで発信していきますので、ぜひご確認ください。



## 横浜市野島青少年研修センター

海・森・山…ヨコハマを満喫した夏休み！

「4 days SUMMER CAMP」(8月6～7日)

「横浜の夏休み」をテーマに、海や森、里山といった自然に触れる宿泊キャンプを企画しました。

が…！台風の影響で日程短縮や海上での活動を中止するなどプログラムの変更を余儀なくされました。初めはガッカリした様子の子どもたちでしたが、海辺の生き物観察や流しそうめんと活動が進むにつれ、嬉しそうだったり、仲間とはしゃいだりと色々な笑顔を見せてくれました。



「たくさんの人と協力してチャレンジできた。楽しかった！」と、体験やアクシデントをともにしたことで、参加者同士のきずなが強くなったようです。

## 放課後キッズクラブ

芸術の秋！～タイルのアートボード～

(10月15・16・17日/本町小学校放課後キッズクラブ)

『芸術の秋』…ということで、いつもより時間をかけてクラフト活動を行いました。作品は、カラフルな正方形のタイルを張って作るアートボードです。



普段はやんちゃな子どもたちも、この時ばかりは真剣な表情で黙々と手を動かします。おおよそ30分、中には1時間以上かけて作る子もいました。花、空、家、キャラクターや家族の顔…シンプルだからこそ一人ひとり違った仕上がりになり、子どもたちもとても嬉しそうでした。

## 青少年交流・活動支援スペース さくらリビング

青少年も頑張りました！

「横浜マラソン 2018」(10月28日)

さくらリビングに集う高校生や大学生など15人の青少年が参加しました。

任された場所はなんと「第17給水所」。ゴールまであと5キロの地点です。約2万8千人のランナーに対する準備は想像以上に大変で、カップにドリンクを注ぐのも効率性とチームワークが求められました。

給水の合間に「ナイスラン！」など声援やハイタッチを送ると、苦しい中でもガッツポーズが返ってきて、ボランティアもランナーと一緒に走っているという一体感を得られました。

色々な方と触れ合うことの楽しさ、ボランティアの充実感を味わえた一日となりました。



Thank you for your support.

ありがとうございました！

2018年7月1日から9月30日までの寄附金

◆ユース賛助会費	67件	237,000円
◆一般寄附金	47件	47,674円

### 寄附金協力者（名前順、敬称略）

#### 【団体名】

第一カーボン株式会社/京浜サービス(株)/横浜野球連盟/ブックオフオンライン/横浜市子ども会連絡協議会/(株)杉浦商事  
西区子ども会育成連絡協議会/西区ジュニアリーダーズクラブ/神奈川区青少年指導員協議会/NPO法人横浜音楽協会  
横浜信用金庫/川本工業(株)協会/神奈川県鋸螺協同組合/三ツ境幼稚園/柴町内会

#### 【個人名】

荒井 総平/有路 由紀子/市原 政喜/犬塚 善一郎/入江 ゆきよ/岩田 聡/榎本 文夫/大久保 皓司/大久保 則子/沖津 淑子  
片岡 喜久江/雲井 耀一/澤出 吉秀/須藤 健三/瀧波 磨理江/武 久美子/竹野内 宏/田島 一郎/坪内 一/出口 晴基  
中村 一雄/中村 輝次/野村 啓子/橋本 康正/橋本 義昭/畑 誠一/濱倉 公子/福岡 稔/福田 美知子/松井 孝子  
三池 明/光田 清隆/山本 ケサノ

